



チーズ好きをうならせる独特の後味が魅力

苦小牧
エリア

数々のコンテストでの受賞歴を誇るチーズ工房「夢民舎」が試作を重ねて21年に発売した。

地元産の新鮮な牛乳とフランス輸入の青カビを使用して日本人好みの風味に仕上げたブルーチーズと、クリーミーでコクのあるクリームチーズを絶妙な割合でブレンド。ブルーチーズの芳醇な香りを生かしながら、濃厚だけでなく食べやすい口当たりで焼き上げている。

プロセスグループ夢民舎（むーみんしゃ）
直営店「レストランみやもと」
勇払郡安平町早来栄町85の1 ☎0145・22・2131
<https://www.muminsha.com/>（通信販売あり）



北の ハイグレード 食品

各地の選定商品

北海道の良質な食材に、生産者のこだわりを加えて加工された食品の中でも素材の生かし方やストーリー・パッケージとも特に優れたものが選定される「北のハイグレード食品」。食の達人たちが認めた「北海道の食」の底力を見せつけてくれるグルメを、ぜひ一度ご賞味あれ。

【北のハイグレード食品】とは：一流シェフやカリスマバイヤーなど、「食」のプロフェッショナルによる厳正な審査を経て選定された道産食品を道が認定する制度。道はその「オンリー 1」の魅力でPRし、生産者のこだわりなどを全国・海外にまで発信することで本道のさらなるブランド力向上を目指している。



公式オンラインストアなどで購入できる

十勝
エリア

ジャガイモ、豆類、小麦、ミニトマトなどを有機自然栽培する折笠農場。近年はオーガニックにこだわったミニトマトジュース、マヨネーズなどの加工品製造に力を注ぐ。

中でも日本で初めてオーガニック認証を取得した純国産マスタードはフレッシュな辛みとまろやかな酸味が肉料理のうまさを引き立てる。第30回北海道加工食品コンクールで最高賞を受賞。

折笠農場・ベルセゾンファーム
中川郡幕別町軍岡393 ☎0155・54・3111
<https://orikasa-farm.jp/>

【ORIKASA
オーガニックマスタード】

直営店「うにむらかみ」の各店舗でも販売中のうにバター

函館
エリア

ウニの加工会社が手掛ける「うにのおかずシリーズ」の一品。ミョウバンを使わない無添加生ウニ本来の甘みと北海道産バターのコクが絶妙にマッチしたウニバターで隠し味の自家製ウニみそのうま味も加わり、まろやかで豊かな風味が楽しめる。また、ウニを全体の3割以上配合し、粒感もしっかり残るように仕上げた。同シリーズの「雲丹の佃煮」も選定商品となっている。

村上商店
北斗市七重浜1の8の10 ☎0138・48・8311
<https://www.uni-murakami.com/>



ミネラル分豊富なカムイ・ミンタルの塩

室蘭
エリア

手つかずの自然が残る洞爺湖町の噴火湾沖合100m、水深20mの海水を使用している。

直接ポンプで海水をくみ取り、遠赤外線効果のあるまきを熱源にした専用窯でじっくりと時間をかけてたぎ上げた逸品だ。海水100割とあつて雑味のない、ミネラル豊富な自然塩に仕上がっている。

さまざまな料理はもちろんだが、シエラートや焼き菓子など幅広く活用されている。

東洋炉材
虻田郡洞爺湖町入江88 ☎0142・76・2277
<https://www.kamui-mintal.jp/>



【カムイ・ミンタルの塩】



いろいろな食べ方が楽しめる「おいしいわしオイルサーディン」

釧路
エリア

すしネタにもなる新鮮な北海道産マイワシを、軽くあぶって脂を落とし、ローリエや黒こしょう、細切りにした羅臼昆布でじっくり優しく味付けし、ひまわり油とオリーブオイルに漬けた逸品。

おつまみやおかずとして楽しめるだけでなく、オイルが決め手のパスタやピラフの味付けに使ったり、アレンジの幅も広い。常温で180日保存でき、お土産にも便利だ。

おが和
釧路市材木町21の27 ☎0154・42・7171
<http://www.sh.rim.or.jp/~ogawa/>

【炙りいわし
オイルサーディン】

JIMOTO新聞 2024 Spring-Summer

査定UP! **クルマ出張買取!**

今週のひびきか部門

査定額! **140万円**

軽自動車も大きな車も。タイ=バイタイ=月

出張! 動かない お店に行く時間がない そんな時は カンタン申込。ご自宅でご待たせ! お電話1本でお伺い!

満足 万回 利用ありがとうございます!

無料でお伺いします! 道東 釧路・厚岸・標茶・白糠・根室・別海・中標津・知床

出張査定受付センター 無料 ☎0120-999-999

9時から元気に受付中! 簡単入力たったの1分 カイトリ付 検索

古物商許可番号:第101020007258号

JIMOTO PROJECT

JIMOTO新聞 祝10周年

JIMOTO新聞は、道内の地方紙5紙とコミュニティFM5局が連携し、春と秋の年2回、道東・道南エリア10市63町村にて発行しています。

2014年に、地元を盛り上げる応援企画「JIMOTOプロジェクト」を立ち上げました。15年春に第1号を発行し、この秋発行の記念20号は、これまでの集大成として、読者の皆さまに有益な各地域情報をピックアップ。釧路新聞、十勝毎日新聞、室蘭民報、苫小牧民報、函館新聞は、これからも地域を応援していきます。

平和・文化・教育の連帯を
世界へ 未来へ

被災地への図書贈呈

創価学会は50年にわたって図書贈呈を続けています。

昨年は、春に開校した安平町早来学園に優良図書を贈りました。

北海道ではこれまで、のべ90の小中学校などに贈呈を行い、総冊数は2万冊を超えています。

あなたの、あしたを、あたらしく。

北海道 創価学会

北海道文化会館
札幌市厚別区上野幌1条1丁目1-1
<https://www.sokagakkai.jp/>